

研究発表・奨励賞受賞記念発表 プログラム

(1) 大会1日目9月12日(金)

午前の部 10:00 ~ 12:15

第1会場: S A教室

セッション1「国内事例・海外事情」座長(柳 憲一郎)

| | | |
|---|---------------|--|
| 1 | 10:00 ~ 10:25 | 開発事業におけるHEPへの市民参加と課題・仮称上郷開発事業の事例 中塚 隆雄(瀬上の森パートナーシップ(SMP)) |
| 2 | 10:25 ~ 10:50 | 諸外国における自然立地のノーネットロス政策の現状 田中 章, 大田黒 信介(武蔵工業大学) |
| | 10:50 ~ 11:00 | 休憩 |
| 3 | 11:00 ~ 11:25 | アジア諸国の産業化と環境アセスメント制度 後発 ASEAN の経験 藤崎 成昭(東北大学) |
| 4 | 11:25 ~ 11:50 | 米国のSEA 国有林管理計画における参加制度と参加モデルの変遷 古郡 ゆう子, 原科 幸彦(東京工業大学) |
| 5 | 11:50 ~ 12:15 | インドネシアの一般廃棄物法と環境アセスメント 作本 直行(日本貿易振興機構) |

第2会場: S B教室

セッション2「モニタリング, 予測・評価手法(1)」座長(西村 正直)

| | | |
|---|---------------|--|
| 1 | 10:00 ~ 10:25 | 小型ヘリを活用した低コスト空撮モニタリング - 沿岸域での事例紹介 - 日野 博幸(スカイマップ株式会社), 重松 孝昌(大阪市立大学) |
| 2 | 10:25 ~ 10:50 | 瀬戸内海における超長期的生態系・景観モニタリング手法の検討 市村 康(日本ミクニヤ株式会社) |
| | 10:50 ~ 11:00 | 休憩 |
| 3 | 11:00 ~ 11:25 | 自然環境の定量的予測手法支援サイトの開設に関する活動報告 榎田 健三郎((社)日本環境アセスメント協会 研究部会 自然環境影響評価技法研究会) |
| 4 | 11:25 ~ 11:50 | 大阪湾における環境情報の共有化および市民連携について 王丸 冬二, 細川 恭史((財)港湾空間高度化環境研究センター), 平澤 充成, 藤原 敏晴(近畿地方整備局) |

午後の部 13:00 ~ 16:40

第1会場: S A教室

セッション3「制度, 政策」座長(石川 公敏, 田中 充)

| | | |
|---|---------------|---|
| 1 | 13:00 ~ 13:25 | 「環境アセスメント制度」のイメージに関する研究 持木 克之(埼玉県) |
| 2 | 13:25 ~ 13:50 | 普天間飛行場代替施設と諫早干拓 - 環境影響評価法10年を前にしての危機を憂える - 島津 康男(元名古屋大学) |
| | 13:50 ~ 14:00 | 休憩 |
| 3 | 14:00 ~ 14:25 | ODA における環境社会配慮のあり方 - 新 JICA のガイドライン改定を例に - 原科 幸彦(東京工業大学) |
| 4 | 14:25 ~ 14:50 | ODA の環境社会配慮における参加と討議 二宮 浩輔(九州共立大学) |

| | | |
|---|---------------|---|
| 5 | 14:50 ~ 15:15 | 環境アセスメントにおけるコミュニケーターの活用について 長澤 哲也, 吉田 俊幸, 尾上 健治, 折原 輝彦, 石橋 陽一郎 ((社)日本環境アセスメント協会 教育研修委員会コミュニケータ普及 WG) |
| | 15:15 ~ 15:25 | 休憩 |
| 6 | 15:25 ~ 15:50 | 自治体における戦略的環境アセスメント制度の導入過程に関する一考察 杉本 卓也, 原科 幸彦(東京工業大学) |
| 7 | 15:50 ~ 16:15 | 河川事業への環境アセス法適用に関する評価 政野 淳子, 原科 幸彦(東京工業大学) |
| 8 | 16:15 ~ 16:40 | 環境影響評価法の改正の方向性について 倉阪 秀史(千葉大学) |

第2会場: S B教室

セッション4「保全, 予測・評価手法(2)」座長(畠瀬 頼子, 細川 恭史)

| | | |
|---|---------------|--|
| 1 | 13:00 ~ 13:25 | 計画・プログラムに適用される NEPA の代替案の検討に関する研究 伊東 英幸, 林 希一郎(名古屋大学) |
| 2 | 13:25 ~ 13:50 | 乾燥化の進んだ都市域における二次林の復元手法に関する研究 高崎 大輔, 田中 章(武蔵工業大学) |
| | 13:50 ~ 14:00 | 休憩 |
| 3 | 14:00 ~ 14:25 | ランドスケープ保全に向けた Web GIS の活用方法と課題 白坂 僚, 田中 章(武蔵工業大学) |
| 4 | 14:25 ~ 14:50 | 大阪南港野鳥園での環境教育と湿地保全の取り組みについて 石井 正春(大阪南港野鳥園), 矢持 進(大阪市立大学) |
| 5 | 14:50 ~ 15:15 | 大阪南港野鳥園北池・南池での優占海藻の繁茂について 武田 尚大, 矢持 進, 西川 智貴(大阪市立大学) |
| | 15:15 ~ 15:25 | 休憩 |
| 6 | 15:25 ~ 15:50 | 英虞湾の干潟の変遷と底質, 底生生物への影響 国分 秀樹(三重県水産研究所), 矢持 進(大阪市立大学) |
| 7 | 15:50 ~ 16:15 | 干潟底質環境の変動に伴う底生生物群集の変化予測手法の一提案 大谷 壮介, 上月 康則, 山中 亮一, 酒井 孟, 藤木 洋二(徳島大学) |
| 8 | 16:15 ~ 16:40 | 内湾の藻場に与えるウニ類の影響と藻場の維持・管理について 金子健司((株)日本海洋生物研究所), 米田佳弘(関西国際空港株式会社), 今尾和正((株)日本海洋生物研究所) |

(2) 大会2日目9月13日(土)

午前の部 9:30 ~ 11:20

第1会場: S A教室

セッション5「保全, 調査・予測」座長(市村 康)

| | | |
|---|---------------|--|
| 1 | 9:30 ~ 9:55 | 景観保全を目的とした道路案内標識の設置方法に関する研究 石田 眞二, 亀山 修一(北海道工業大学), 松田 泰明, 三好 達夫((独)土木研究所) |
| 2 | 9:55 ~ 10:20 | 咲洲キャナル水質改善策検討および試験施工実施業務 木村 和也(日本クニヤ株式会社) |
| | 10:20 ~ 10:30 | 休憩 |
| 3 | 10:30 ~ 10:55 | 閉鎖性内湾の港湾エリアにおける底質の酸素消費特性に関する研究 水田 圭亮, 重松 孝昌, 遠藤 徹(大阪市立大学) |
| 4 | 10:55 ~ 11:20 | 環境アセスメントにおける大気質予測の3次元数値モデルの適用性 市川 陽一((財)電力中央研究所) |

第2会場：S B教室

セッション6「生態系評価」座長（田中 章）

| | | |
|---|-------------|---|
| 1 | 9:30～9:55 | 戦略的環境アセスメント(SEA)における HEP 活用可能性に関する検討 - 里山生態系を対象としたケーススタディ - 横田 樹広, 伴 武彦, 青島 正和, 磯田 真紀, 佐口 利一, 則行 雅臣, 吉田 馨 ((社)日本環境アセスメント協会 研究部会 自然環境影響評価技法研究会) |
| 2 | 9:55～10:20 | HSI モデルを用いたハルリンドウ (<i>Gentiana thunbergii</i>) の遺伝的多様性保全のための環境要因評価 - 土岐川・庄内川流域圏の持続的管理・保全のための生物多様性ポテンシャル評価に向けて(1) - 味岡 ゆい(中部大学) |
| | 10:20～10:30 | 休憩 |
| 3 | 10:30～10:55 | 岐阜県東濃地方におけるヒメタイコウチ (<i>Nepa hoffmanni</i>) の生息環境に関する SI モデルの構築 - 土岐川・庄内川流域圏の持続的管理・保全のための生物多様性ポテンシャル評価に向けて(2) - 中村 早耶香(中部大学) |
| 4 | 10:55～11:20 | アカネズミ (<i>Apodemus speciosus</i>) の環境要因別 HSI モデルの比較検討 - 土岐川・庄内川流域圏の持続的管理・保全のための生物多様性ポテンシャル評価に向けて(3) - 大畑 直史(中部大学) |

奨励賞受賞記念発表 11:30～12:00 L A 教室

司会：原科 幸彦

林 希一郎氏 「環境アセスメント制度の多様性と国際比較」